

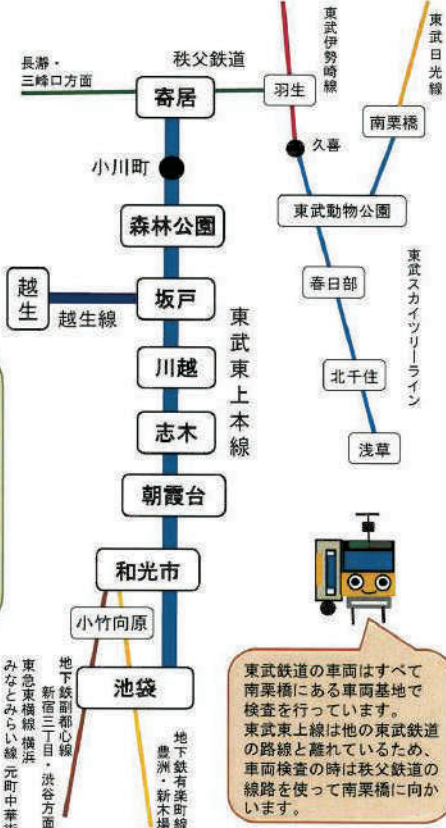
より便利に、より安全に

TJ 東武東上線新聞

＜発行日＞
令和4年8月
＜発行者＞
朝霞第五小学校
横井英人

《東武東上線とは》

東武東上線は、池袋から寄居までを結ぶ東上本線と、坂戸で分岐して越生に行く越生線から成っています。
1914年（大正3年）に東上鉄道という会社が建設し、1920年（大正9年）東武鉄道と東上鉄道が合併して東武鉄道の路線になりました。建設当初、東京から上州（現在の群馬県）をつなぐ路線として計画していたため、「東上線」という名前になりました。
現在は和光市から地下鉄有楽町線および副都心線と相互直通運転をしています。また、副都心線は渋谷から東急東横線・横浜高速鉄道みなとみらい線に直通しています。横浜や元町中華街へ乗り換えなしで行くことができます。来年には東急・相鉄直通線が開業する予定で、7社14路線の直通ネットワークが誕生します。



池袋、新宿、渋谷、横浜まで直結！どこへでも行けてとっても便利♪

池袋駅の発車メロディーは、2015年からクラシック音楽が使われています。
1・2番ホームはディベルティメント（モーツァルト）
3・4番ホームはアイネ・クライネ・ナハトムジーク（モーツァルト）
5番ホーム（TJライナー専用）は交響曲第6番『田園』（ベートーヴェン）
電子音ではなく本格的なクラシックの音楽が流れるのはめずらしいと思います。

東武東上線で 見られる車両たち



9000系・9050系
主に準急や急行で使われる。地下鉄に直通することもある。



10030系・10080系
普通から快速急行までいろいろな種別で使われる。



50000系・50070系
普通から快速急行までいろいろな種別で使われる。地下鉄にも直通できる。



東京メトロ10000系
地下鉄有楽町線・副都心線に直通している車両。



東京メトロ17000系
地下鉄有楽町線・副都心線に直通している。2021年に運行を開始した新しい車両。



50090系
川越特急や有料特急TJライナーで使われる。東武東上線では唯一、転換クロスシートを使用している。

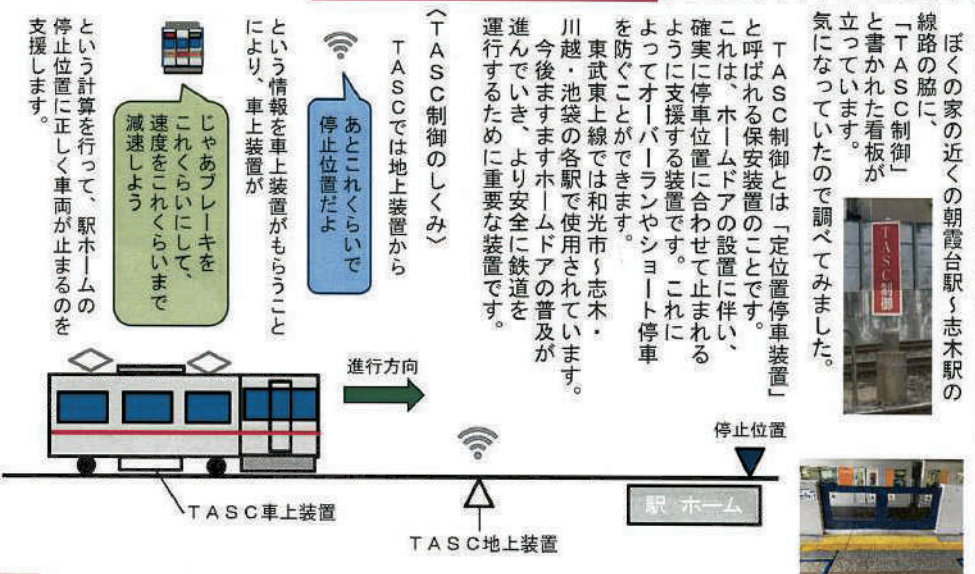


8000系
越生線と東上本線小川町～寄居のみで使われる。



東急5000系・5050系
東急東横線・横浜高速鉄道みなとみらい線に直通している車両。

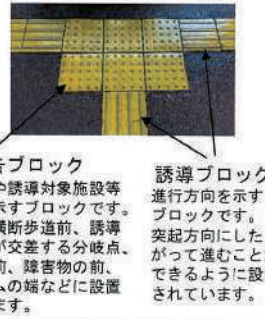
《TASC制御って何？》



多くの家の近くの朝霞台駅・志木駅の線路の脇に、「TASC制御」と書かれた看板が立っています。気になっていたので調べてみました。



駅の転落事故を防ぐためにホームドアの整備が進められていますが、設置には高額な費用がかかり、工事も難しいため、なかなか設置が進まないこともあります。視覚障がいのある方がホームから転落するのを防ぐために設置されているのが点字ブロックです。点字ブロックには3つの種類があります。



警告ブロック
危険箇所や誘導対象施設等の位置を示すブロックです。階段前、横断歩道前、誘導ブロックが交差する分岐点、案内板の前、障害物の前、駅のホームの端などに設置されています。

誘導ブロック
進行方向を示すブロックです。突起方向に設置されているので、進む方向がわかるように設置されています。

ホーム線端警告ブロック
警告ブロックに線が1本加わり、どちら側にも電車が来るのかわかるようになっています。線状の突起がある方が、安全なホームの内側になります。

点字ブロックの上に物を置かないようにしよう！
点字ブロックを大切にしよう！

《編集後記》
TASC制御について調べてからいつもの線路を見に行くと、「TASC制御」という看板の近くの線路上にTASC地上装置を見つけた。こんなところがあったなんて知らなかったのだと、おどろきました。
また、点字ブロックは、日本が世界ではじめて設置したのだそうです。今回調べてみて、知らないことがいっぱいあって勉強になりました。より安全に運行するためにいろいろな工夫をしてくれているのを感じました。鉄道員のみならず、私たちも安全に運行してきてくれてありがとうございます！これからもよろしくお願ひします！